

SN74LVC8T245-Q1 車載用、8 ビットデュアル電源 バス・トランシーバ、 構成可能電圧変換、3 ステート出力

1 特長

- 車載アプリケーション向けに AEC-Q100 認証済み
- 完全に構成可能なデュアル レール設計により、1.65V ~ 5.5V の電源電圧の全範囲にわたって各ポートが動作可能
- 堅牢でグリッチの発生しない電源シーケンシング
- 制御入力 V_{IH}/V_{IL} レベルは V_{CCA} 電圧を基準
- V_{CC} 絶縁機能および V_{CC} 切断機能
 - どちらかの V_{CC} 入力が 100mV を下回るかフローティングのままになると、すべての I/O 出力がディセーブルになり、ハイインピーダンス状態に移行
- I_{off} により部分的パワーダウン モードでの動作をサポート
- JESD 78, Class II 準拠で 100mA 超のラッチアップ性能
- 動作温度範囲: -40°C ~ 125°C
- JESD 22 を上回る ESD 保護
 - 4000V、人体モデル (A114-A)
 - 1000V、デバイス帯電モデル (C101)

2 アプリケーション

- 高電圧トラクション インバータ
- **ADAS ドメイン コントローラ**
- 低電圧トラクション インバータ
- 車載ヘッド ユニット

3 説明

SN74LVC8T245-Q1 は、8 ビット非反転バス トランシーバであり、双方向の電圧レベル変換を可能にする構成可能なデュアル電源レールを備えています。SN74LVC8T245-Q1 は、 V_{CCA} および V_{CCB} を 1.65V ~ 5.5V に設定した場合の動作に最適化されています。A ポートは V_{CCA} に追従するように設計されています。 V_{CCA} ピンには、1.65V ~ 5.5V の電源電圧を入力できます。B ポートは、 V_{CCB} に追従する設計になっています。 V_{CCB} ピンには、

1.65V ~ 5.5V の電源電圧を入力できます。これにより、1.8V、2.5V、3.3V、5.5V の任意の電圧ノード間での低電圧双方向変換が可能です。

SN74LVC8T245-Q1 は、2 つのデータ バス間の非同期通信用に設計されています。方向制御 (DIR) 入力および出力イネーブル ($\overline{OE}$) 入力のロジックレベルに応じて、B ポート出力もしくは A ポート出力のいずれかがアクティブになるか、または、両方の出力ポートが高インピーダンスモードになります。本デバイスは、B ポート出力がアクティブになった場合、A バスから B バスへデータを転送し、A ポート出力がアクティブになった場合、B バスから A バスへデータを転送します。

A ポートと B ポートの入力回路はどちらも常にアクティブであるため、これらのポートには論理 High または Low レベルを印加して、 I_{CC} と I_{CCZ} が過剰に流れないようにする必要があります。

このデバイスは、 I_{off} を使用する部分的パワーダウン アプリケーション用の動作が完全に規定されています。 I_{off} 回路が出力をディセーブルにするため、電源切断時にデバイスに電流が逆流して損傷に至ることを回避できます。 V_{CC} 絶縁機能は、いずれかの V_{CC} 入力が GND レベルになると、すべての出力がハイインピーダンス状態になるよう設計されています。電源投入または電源オフの間にデバイスを高インピーダンス状態にするには、 $\overline{OE}$ をプルアップ抵抗を介して V_{CC} に接続します。この抵抗の最小値は、ドライバの電流シンク能力によって決まります。

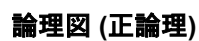
SN74LVC8T245-Q1 は、制御ピン (DIR および $\overline{OE}$) が V_{CCA} から電源を供給されるように設計されています。

パッケージ情報

部品番号	パッケージ (1)	パッケージ サイズ (2)
SN74LVC8T245-Q1	PW (TSSOP, 24)	7.8mm × 6.4mm

- (1) 詳細については、**セクション 11** を参照してください。
- (2) パッケージ サイズ (長さ × 幅) は公称値であり、該当する場合はピンも含まれます。





目次

1 特長	1	7.1 概要	14
2 アプリケーション	1	7.2 機能ブロック図	14
3 説明	1	7.3 機能説明	14
4 ピン構成および機能	4	7.4 デバイスの機能モード	15
5 仕様	6	8 アプリケーションと実装	16
5.1 絶対最大定格.....	6	8.1 使用上の注意.....	16
5.2 ESD 定格.....	6	8.2 代表的なアプリケーション.....	16
5.3 推奨動作条件.....	7	8.3 電源に関する推奨事項.....	17
5.4 熱に関する情報.....	8	8.4 レイアウト.....	17
5.5 電気的特性.....	8	9 デバイスおよびドキュメントのサポート	19
5.6 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 1.8V \pm 0.15V$	10	9.1 ドキュメントの更新通知を受け取る方法.....	19
5.7 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 2.5V \pm 0.2V$	10	9.2 サポート・リソース.....	19
5.8 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 3.3V \pm 0.3V$	11	9.3 商標.....	19
5.9 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 5V \pm 0.5V$	11	9.4 静電気放電に関する注意事項.....	19
5.10 動作特性.....	12	9.5 用語集.....	19
5.11 代表的特性.....	12	10 改訂履歴	19
6 パラメータ測定情報	13	11 メカニカル、パッケージ、および注文情報	20
7 詳細説明	14		

4 ピン構成および機能

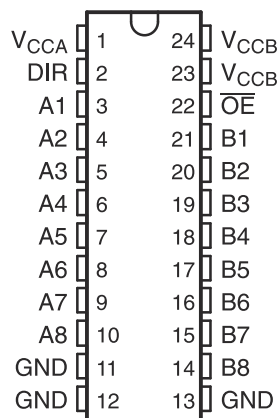


図 4-1. PW パッケージ、24 ピン TSSOP (上面図)

表 4-1. ピンの機能

ピン		タイプ ⁽¹⁾	説明
名称	番号		
A1	3	I/O	入力 / 出力 A1。V _{CCA} を基準とする。
A2	4	I/O	入力 / 出力 A2。V _{CCA} を基準とする。
A3	5	I/O	入力 / 出力 A3。V _{CCA} を基準とする。
A4	6	I/O	入力 / 出力 A4。V _{CCA} を基準とする。
A5	7	I/O	入力 / 出力 A5。V _{CCA} を基準とする。
A6	8	I/O	入力 / 出力 A6。V _{CCA} を基準とする。
A7	9	I/O	入力 / 出力 A7。V _{CCA} を基準とする。
A8	10	I/O	入力 / 出力 A8。V _{CCA} を基準とする。
B1	21	I/O	入力 / 出力 B1。V _{CCB} を基準とする。
B2	20	I/O	入力 / 出力 B2。V _{CCB} を基準とする。
B3	19	I/O	入力 / 出力 B3。V _{CCB} を基準とする。
B4	18	I/O	入力 / 出力 B4。V _{CCB} を基準とする。
B5	17	I/O	入力 / 出力 B5。V _{CCB} を基準とする。
B6	16	I/O	入力 / 出力 B6。V _{CCB} を基準とする。
B7	15	I/O	入力 / 出力 B7。V _{CCB} を基準とする。
B8	14	I/O	入力 / 出力 B8。V _{CCB} を基準とする。
DIR	2	I	方向制御信号。
GND	11、12、13	G	グラウンド
OE	22	I	3-state 出力モード イネーブル。 $\overline{OE}$ を High にすると、すべての出力が 3-state モードになります。V _{CCA} を基準とする。
V _{CCA}	1	P	A ポートの電源電圧。1.65V ≤ V _{CCA} ≤ 5.5V
V _{CCB}	23、24	P	B ポートの電源電圧。1.65 V ≤ V _{CCB} ≤ 5.5 V

(1) I = 入力、O = 出力、P = 電源

5 仕様

5.1 絶対最大定格

自由気流での動作温度範囲内 (特に記述のない限り)

(1)		最小値	最大値	単位
電源電圧範囲、 V_{CCA} 、 V_{CCB}		-0.5	6.5	V
V_I	入力電圧範囲(2)	I/O ポート (A ポート)	-0.5	6.5
		I/O ポート (B ポート)	-0.5	6.5
		制御入力	-0.5	6.5
V_O	ハイ インピーダンスまたは電源オフ状態で出力に印加される電圧範囲(2)	A ポート	-0.5	6.5
		B ポート	-0.5	6.5
V_O	High または Low 状態で出力に印加される電圧範囲(2) (3)	A ポート	-0.5	$V_{CCA} + 0.5$
		B ポート	-0.5	$V_{CCB} + 0.5$
I_{IK}	入力クランプ電流	$V_I < 0$	-50	mA
I_{OK}	出力クランプ電流	$V_O < 0$	-50	mA
I_O	連続出力電流		± 50	mA
V_{CCA} 、 V_{CCB} 、GND のそれぞれを流れる連続電流			± 100	mA
T_{stg}	保存温度		-65	150
T_J	接合部温度			150

- (1) 「絶対最大定格」で示す値を上回るストレスが加わった場合、デバイスに永続的な損傷が発生する可能性があります。これらはストレス定格のみを示すものであり、これらの条件で、または「推奨動作条件」で示された条件を超えるそれ以外の条件で本デバイスが正常に動作することを意味するものではありません。絶対最大定格の状態に長時間置くと、本製品の信頼性に影響を与えることがあります。
- (2) 入力電流と出力電流の定格を遵守していても、入力と出力の負電圧の定格を超える可能性があります。
- (3) 出力電流の定格を順守しても、出力の正電圧の定格を最大 6.5V 超過することがあります。

5.2 ESD 定格

			最小値	最大値	単位
$V_{(ESD)}$	静電放電	人体モデル (HBM)、ANSI/ESDA/JEDEC JS-001 に準拠、すべてのピン (1)	-4000	4000	V
		デバイス帯電モデル (CDM)、JEDEC 仕様 JESD22-C101 に準拠、すべてのピン (2)	-1000	1000	

- (1) JEDEC のドキュメント JEP155 に、500V HBM では標準の ESD 管理プロセスで安全な製造が可能であると規定されています。
- (2) JEDEC のドキュメント JEP157 に、250V CDM では標準の ESD 管理プロセスで安全な製造が可能であると規定されています。

5.3 推奨動作条件

(1) (2) (3) (4) (5) (6)

			V _{CCI}	V _{CCO}	最小値	最大値	単位
V _{CCA}	電源電圧				1.65	5.5	V
V _{CCB}					1.65	5.5	
V _{IH}	High レベル 入力電圧	データ入力 ⁽⁵⁾	1.65V ~ 1.95V		V _{CCI} × 0.65		V
			2.3V ~ 2.7V		1.7		
			3V ~ 3.6V		2		
			4.5V ~ 5.5V		V _{CCI} × 0.7		
V _{IL}	Low レベル 入力電圧	データ入力 ⁽⁵⁾	1.65V ~ 1.95V		V _{CCI} × 0.35		V
			2.3V ~ 2.7V		0.7		
			3V ~ 3.6V		0.8		
			4.5V ~ 5.5V		V _{CCI} × 0.3		
V _{IH}	High レベル 入力電圧	制御入力 (V _{CCA} を基準とする) ⁽⁶⁾	1.65V ~ 1.95V		V _{CCA} × 0.65		V
			2.3V ~ 2.7V		1.7		
			3V ~ 3.6V		2		
			4.5V ~ 5.5V		V _{CCA} × 0.7		
V _{IL}	Low レベル 入力電圧	制御入力 (V _{CCA} を基準とする) ⁽⁶⁾	1.65V ~ 1.95V		V _{CCA} × 0.35		V
			2.3V ~ 2.7V		0.7		
			3V ~ 3.6V		0.8		
			4.5V ~ 5.5V		V _{CCA} × 0.3		
V _I	入力電圧	制御入力			0	5.5	V
V _{I/O}	入力 / 出力 電圧	アクティブ状態			0	V _{CCO}	V
		3 ステート			0	5.5	V
I _{OH}	High レベル出力電流			1.65V ~ 1.95V		-4	mA
				2.3V ~ 2.7V		-8	
				3V ~ 3.6V		-24	
				4.5V ~ 5.5V		-32	
I _{OL}	Low レベル出力電流			1.65V ~ 1.95V		4	mA
				2.3V ~ 2.7V		8	
				3V ~ 3.6V		24	
				4.5V ~ 5.5V		32	
Δt/ Δv ⁷	入力遷移の 立ち上がりまたは立 ち下がりレート	データ入力	1.65V ~ 1.95V			20	ns/V
			2.3V ~ 2.7V			20	
			3V ~ 3.6V			10	
			4.5V ~ 5.5V			5	
T _A	自由空気での動作温度				-40	125	℃

- (1) V_{CCI} はデータ入力ポートに関連付けられた V_{CC} です。
- (2) V_{CCO} は出力ポートに関連付けられた V_{CC} です。
- (3) デバイスの未使用または駆動 (フローティング) データ入力 (I/O) はすべて、適切な動作を確保して消費電力を最小化するために、ロジック "High" または "Low" (V_{CCI} または GND が推奨) に保持する必要があります。TI のアプリケーション ノート、『[低速またはフローティング CMOS 入力の影響](#)』を参照してください。
- (4) デバイスが適切に動作し、消費電力を最小限に抑えるように、デバイスの未使用の制御入力はすべて、V_{CCA} または GND に固定する必要があります。
- (5) データシートに規定されていない V_{CCI} 値の場合、V_{IH} min = V_{CCI} × 0.7V、V_{IL} max = V_{CCI} × 0.3V となります。
- (6) データシートに規定されていない V_{CCA} 値の場合、V_{IH} min = V_{CCA} × 0.7V、V_{IL} max = V_{CCA} × 0.3V となります。

(7) 4 チャネル未滿を同時にスイッチングする場合の最大入力遷移レート。

5.4 熱に関する情報

熱評価基準 ⁽¹⁾		PW	単位
		24 ピン	
$R_{\theta JA}$	接合部から周囲への熱抵抗	100.6	°C/W
$R_{\theta JC(top)}$	接合部からケース (上面) への熱抵抗	44.7	
$R_{\theta JB}$	接合部から基板への熱抵抗	55.8	°C/W
Ψ_{JT}	接合部から上面への特性パラメータ	6.8	°C/W
Ψ_{JB}	接合部から基板への特性パラメータ	55.4	°C/W
$R_{\theta JC(bot)}$	接合部からケース (底面) への熱抵抗	該当なし	°C/W

(1) 従来および最新の熱評価基準の詳細については、『[半導体および IC パッケージの熱評価基準](#)』アプリケーション ノートを参照してください。

5.5 電気的特性

自由気流での推奨動作温度範囲内 (特に記述のない限り) ⁽¹⁾ ⁽²⁾ ⁽³⁾

パラメータ	テスト条件	V_{CCA}	V_{CCB}	$T_A = 25^\circ\text{C}$			$T_A = -40^\circ\text{C} \sim 125^\circ\text{C}$			単位
				最小値	標準値	最大値	最小値	標準値	最大値	
V_{OH}	$I_{OH} = -100\mu\text{A}$, $V_I = V_{IH}$	1.65V ~ 4.5V	1.65V ~ 4.5V				$V_{CCO} - 0.1$			V
	$I_{OH} = -4\text{mA}$, $V_I = V_{IH}$	1.65V	1.65V				1.2			
	$I_{OH} = -8\text{mA}$, $V_I = V_{IH}$	2.3V	2.3V				1.9			
	$I_{OH} = -24\text{mA}$, $V_I = V_{IH}$	3V	3V				2.4			
	$I_{OH} = -32\text{mA}$, $V_I = V_{IH}$	4.5V	4.5V				3.8			
V_{OL}	$I_{OL} = 100\mu\text{A}$, $V_I = V_{IL}$	1.65V ~ 4.5V	1.65V ~ 4.5V						0.1	V
	$I_{OL} = 4\text{mA}$, $V_I = V_{IL}$	1.65V	1.65V						0.45	
	$I_{OL} = 8\text{mA}$, $V_I = V_{IL}$	2.3V	2.3V						0.3	
	$I_{OL} = 24\text{mA}$, $V_I = V_{IL}$	3V	3V						0.55	
	$I_{OL} = 32\text{mA}$, $V_I = V_{IL}$	4.5V	4.5V						0.55	
I_I	DIR	$V_I = V_{CCA}$ または GND	1.65V ~ 5.5V	1.65V ~ 5.5V		± 1			± 2	μA
I_{off}	A または B ポート	V_I または $V_O = 0 \sim 5.5\text{V}$	0V	0 ~ 5.5V		± 2			± 11	μA
			0 ~ 5.5V	0V		± 2			± 11	
I_{OZ}	A または B ポート	$V_O = V_{CCO}$ または GND、 $OE = V_{IH}$	1.65V ~ 5.5V	1.65V ~ 5.5V		± 1			± 6	μA
I_{CCA}	$V_I = V_{CCI}$ または GND、 $I_O = 0$	1.65V ~ 5.5V	1.65V ~ 5.5V						10	μA
			5V	0V					10	
			0V	5V					-2	
I_{CCB}	$V_I = V_{CCI}$ または GND、 $I_O = 0$	1.65V ~ 5.5V	1.65V ~ 5.5V						10	μA
			5V	0V					-2	
			0V	5V					10	
$I_{CCA} + I_{CCB}$	$V_I = V_{CCI}$ または GND、 $I_O = 0$	1.65V ~ 5.5V	1.65V ~ 5.5V						15	μA
ΔI_{CCA}	A ポート	V_{CCA} の A ポート - 0.6V、 V_{CCA} の DIR、B ポート = オープン	3V ~ 5.5V	3V ~ 5.5V					50	μA
	DIR	DIR ($V_{CCA} - 0.6\text{V}$)、 B ポート = オープン、 A ポート (V_{CCA} または GND)							50	
ΔI_{CCB}	B ポート	V_{CCB} の B ポート - 0.6V、 GND の DIR、A ポート = オープン	3V ~ 5.5V	3V ~ 5.5V					50	μA
C_i	制御入力	$V_I = V_{CCA}$ または GND	3.3V	3.3V		4			5	pF

自由気流での推奨動作温度範囲内 (特に記述のない限り) [\(1\)](#) [\(2\)](#) [\(3\)](#)

パラメータ		テスト条件	V_{CCA}	V_{CCB}	$T_A = 25^\circ\text{C}$			$T_A = -40^\circ\text{C} \sim 125^\circ\text{C}$			単位
					最小値	標準値	最大値	最小値	標準値	最大値	
C_{io}	A または B ポート	$V_O = V_{CCA/B}$ または GND	3.3V	3.3V	8.5			10			pF

- (1) V_{CCO} は出力ポートに関連付けられた V_{CC} です。
- (2) V_{CCI} は入力ポートに関連付けられた V_{CC} です。
- (3) デバイスが適切に動作し、消費電力を最小限に抑えるように、デバイスの未使用の制御入力はずべて、 V_{CCA} または GND に固定する必要があります。

5.6 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 1.8V \pm 0.15V$

自由気流での推奨動作温度範囲内、 $V_{CCA} = 1.8V \pm 0.15V$ (特に記述のない限り) (図 6-1 を参照)

パラメータ	始点 (入力)	終点 (出力)	$V_{CCB} = 1.8V \pm 0.15V$		$V_{CCB} = 2.5V \pm 0.2V$		$V_{CCB} = 3.3V \pm 0.3V$		$V_{CCB} = 5V \pm 0.5V$		単位
			最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	
t_{PLH}	A	B	1.7	25.9	1.3	13.2	1	11.4	0.8	11.1	ns
t_{PHL}											
t_{PLH}	B	A	0.9	28.8	0.8	27.6	0.7	27.4	0.7	27.4	ns
t_{PHL}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	A	1.5	33.6	1.5	33.4	1.5	33.3	1.4	33.2	ns
t_{PLZ}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	B	2.4	36.2	1.9	17.1	1.7	16	1.3	14.3	ns
t_{PLZ}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	A	0.4	28	0.4	27.8	0.4	27.7	0.4	27.7	ns
t_{PZL}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	B	1.8	40	1.5	20	1.2	16.6	0.9	14.8	ns
t_{PZL}											

5.7 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 2.5V \pm 0.2V$

自由気流での推奨動作温度範囲内、 $V_{CCA} = 2.5V \pm 0.2V$ (特に記述のない限り) (図 6-1 を参照)

パラメータ	始点 (入力)	終点 (出力)	$V_{CCB} = 1.8V \pm 0.15V$		$V_{CCB} = 2.5V \pm 0.2V$		$V_{CCB} = 3.3V \pm 0.3V$		$V_{CCB} = 5V \pm 0.5V$		単位
			最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	
t_{PLH}	A	B	1.5	25.4	1.2	13	0.8	10.2	0.6	8.8	ns
t_{PHL}											
t_{PLH}	B	A	1.2	13.3	1	13.1	1	12.9	0.9	12.8	ns
t_{PHL}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	A	1.4	13	1.4	13	1.4	13	1.4	13	ns
t_{PLZ}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	B	2.3	33.6	1.8	15	1.7	14.3	0.9	10.9	ns
t_{PLZ}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	A	1	17.2	1	17.3	1	17.2	1	17.3	ns
t_{PZL}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	B	1.7	32.2	1.5	18.1	1.2	14.1	1	11.2	ns
t_{PZL}											

5.8 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 3.3V \pm 0.3V$

自由気流での推奨動作温度範囲内、 $V_{CCA} = 3.3V \pm 0.3V$ (特に記述のない限り) (図 6-1 を参照)

パラメータ	始点 (入力)	終点 (出力)	$V_{CCB} = 1.8V \pm 0.15V$		$V_{CCB} = 2.5V \pm 0.2V$		$V_{CCB} = 3.3V \pm 0.3V$		$V_{CCB} = 5V \pm 0.5V$		単位
			最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	
t_{PLH}	A	B	1.5	25.2	1.1	12.8	0.8	10.3	0.5	10.4	ns
t_{PHL}											
t_{PLH}	B	A	0.8	11.2	0.8	10.2	0.7	10.1	0.6	10	ns
t_{PHL}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	A	1.6	12.2	1.6	12.2	1.6	12.2	1.6	12.2	ns
t_{PLZ}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	B	2.1	33	1.7	14.3	1.5	12.6	0.8	10.3	ns
t_{PLZ}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	A	0.8	14.1	0.8	13.6	0.8	13.2	0.8	13.6	ns
t_{PZL}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	B	1.8	31.7	1.4	18.4	1.1	12.9	0.9	10.9	ns
t_{PZL}											

5.9 スイッチング特性、 $V_{CCA} = 5V \pm 0.5V$

自由気流での推奨動作温度範囲内、 $V_{CCA} = 5V \pm 0.5V$ (特に記述のない限り) (図 6-1 を参照)

パラメータ	始点 (入力)	終点 (出力)	$V_{CC} = 1.8V \pm 0.15V$		$V_{CC} = 2.5V \pm 0.2V$		$V_{CC} = 3.3V \pm 0.3V$		$V_{CC} = 5V \pm 0.5V$		単位
			最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	
t_{PLH}	A	B	1.5	25.4	1	12.8	0.7	10	0.4	8.2	ns
t_{PHL}											
t_{PLH}	B	A	0.7	11	0.4	8.8	0.3	8.5	0.3	8.3	ns
t_{PHL}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	A	0.3	9.4	0.3	9.4	0.3	9.4	0.3	9.4	ns
t_{PLZ}											
t_{PHZ}	$\overline{OE}$	B	2	32.7	1.6	13.7	1.4	12	0.7	9.7	ns
t_{PLZ}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	A	0.7	10.9	0.7	10.9	0.7	10.9	0.7	10.9	ns
t_{PZL}											
t_{PZH}	$\overline{OE}$	B	1.5	31.6	1.3	18.4	1	13.7	0.9	10.7	ns
t_{PZL}											

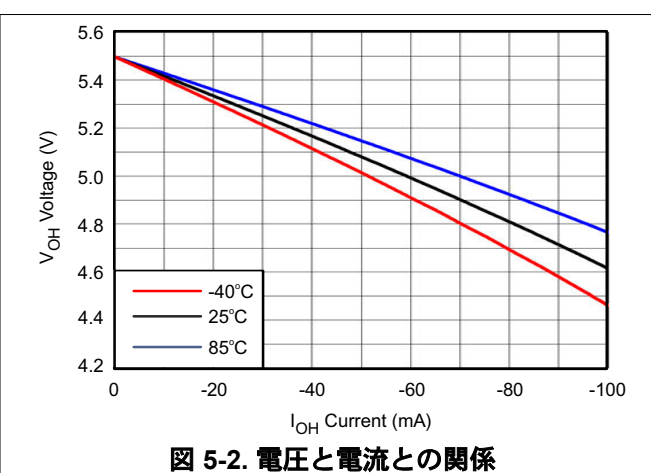
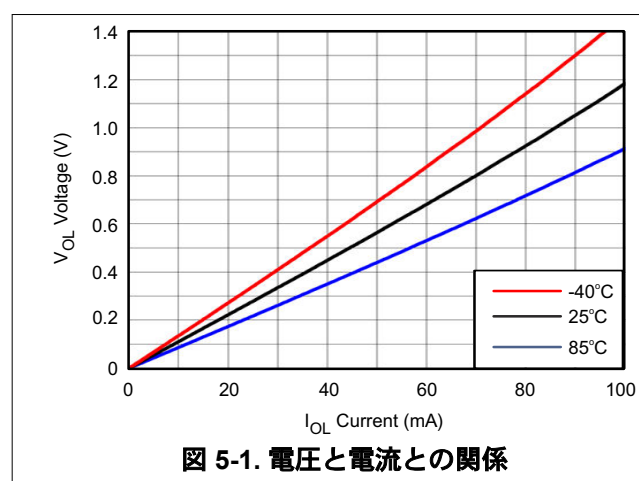
5.10 動作特性

$T_A = 25^\circ\text{C}$

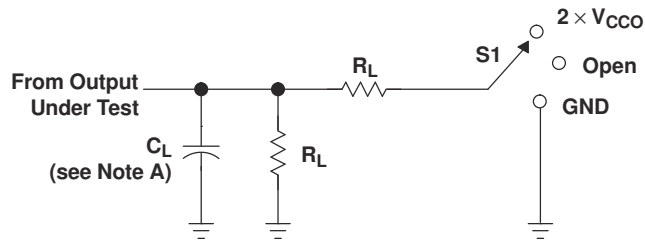
パラメータ		テスト 条件	$V_{CCA} =$ $V_{CCB} = 1.8\text{V}$	$V_{CCA} =$ $V_{CCB} = 2.5\text{V}$	$V_{CCA} =$ $V_{CCB} = 3.3\text{V}$	$V_{CCA} =$ $V_{CCB} = 5\text{V}$	単位
			標準値	標準値	標準値	標準値	
C_{pdA} (1)	A ポート入力、B ポート出力	$C_L = 0$ 、 $f = 10\text{MHz}$ 、 $t_r = t_f = 1\text{ns}$	2	2	2	3	pF
	B ポート入力、A ポート出力		12	13	13	16	
C_{pdB} (1)	A ポート入力、B ポート出力		13	13	14	16	
	B ポート入力、A ポート出力		2	2	2	3	

(1) トランシーバあたりの電力散逸容量

5.11 代表的特性



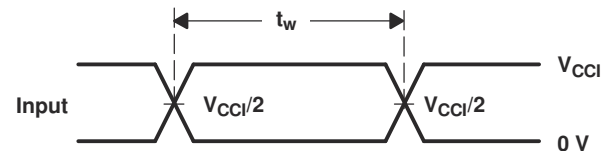
6 パラメータ測定情報



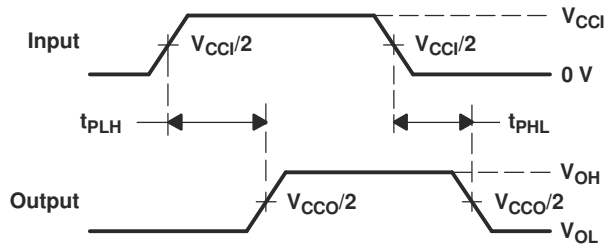
LOAD CIRCUIT

V_{CCO}	C_L	R_L	V_{TP}
$1.8\text{ V} \pm 0.15\text{ V}$	15 pF	2 k Ω	0.15 V
$2.5\text{ V} \pm 0.2\text{ V}$	15 pF	2 k Ω	0.15 V
$3.3\text{ V} \pm 0.3\text{ V}$	15 pF	2 k Ω	0.3 V
$5\text{ V} \pm 0.5\text{ V}$	15 pF	2 k Ω	0.3 V

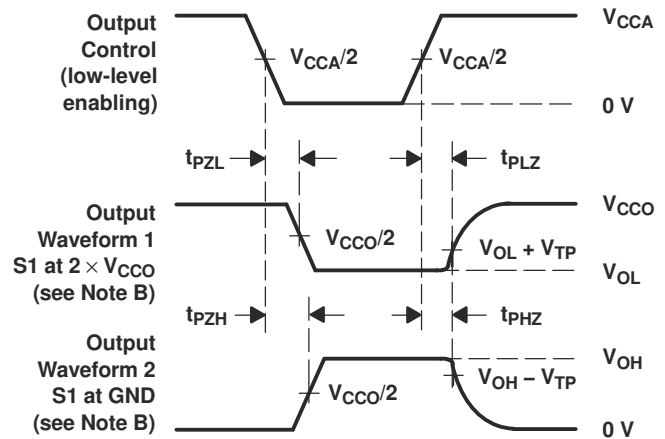
TEST	S1
t_{pd}	Open
t_{PLZ}/t_{PZL}	$2 \times V_{CCO}$
t_{PHZ}/t_{PZH}	GND



VOLTAGE WAVEFORMS
PULSE DURATION



VOLTAGE WAVEFORMS
PROPAGATION DELAY TIMES



VOLTAGE WAVEFORMS
ENABLE AND DISABLE TIMES

- NOTES: A. C_L includes probe and jig capacitance.
B. Waveform 1 is for an output with internal conditions such that the output is low, except when disabled by the output control. Waveform 2 is for an output with internal conditions such that the output is high, except when disabled by the output control.
C. All input pulses are supplied by generators having the following characteristics: $PRR \leq 10\text{ MHz}$, $Z_O = 50\ \Omega$, $dv/dt \geq 1\text{ V/ns}$.
D. The outputs are measured one at a time, with one transition per measurement.
E. t_{PLZ} and t_{PHZ} are the same as t_{dis} .
F. t_{PZL} and t_{PZH} are the same as t_{en} .
G. t_{PLH} and t_{PHL} are the same as t_{pd} .
H. V_{CCI} is the V_{CC} associated with the input port.
I. V_{CCO} is the V_{CC} associated with the output port.
J. All parameters and waveforms are not applicable to all devices.

図 6-1. 負荷回路および電圧波形

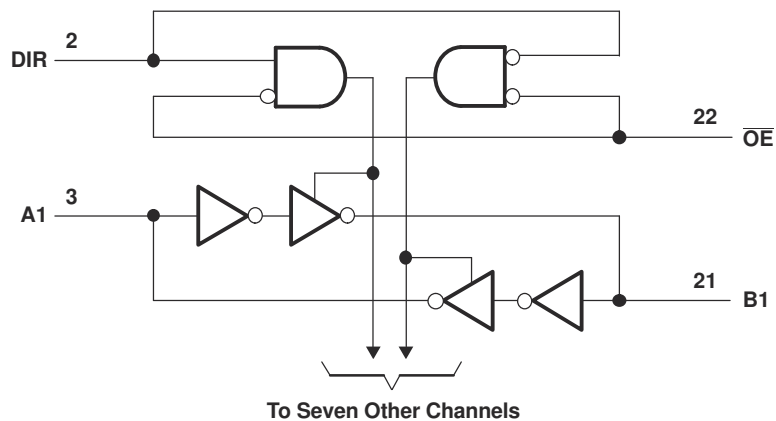
7 詳細説明

7.1 概要

SN74LVC8T245-Q1 は、8 ビット非反転バス トランシーバであり、双方向の電圧レベル変換を可能にする構成可能なデュアル電源レールを備えています。ピン Ax と方向制御ピンは V_{CCA} によってサポートされており、ピン Bx は V_{CCB} によってサポートされています。A ポートは 1.65V ~ 5.5V の範囲の I/O 電圧に対応しており、B ポートは 1.65V ~ 5.5V の範囲の I/O 電圧に対応しています。DIR が High のときは A から B にデータが転送され、DIR が Low のときは B から A にデータが転送されます。グリッチの発生しない電源シーケンシングにより、堅牢な電源シーケンシング性能が得られると同時に、どちらの電源レールも任意の順序で電源オン / オフできます。1.65V 未満の電圧レベル変換については、TI [AXC](#) 製品をご覧ください。

V_{CC} 絶縁機能と V_{CC} 切断機能により、推奨動作条件でどちらかの V_{CC} が 100mV 未満になるか、または補完電源から切断されると、I/O ポートはどちらも弱くプルダウンされ、電源電流が維持されている間は出力をディセーブルすることにより、ハイインピーダンス状態に設定されます。

7.2 機能ブロック図



7.3 機能説明

7.3.1 完全に構成可能なデュアル レール設計により、1.65V~5.5V の電源電圧の全範囲にわたって各ポートが動作可能

V_{CCA} と V_{CCB} はどちらも 1.65V ~ 5.5V の間の任意の電圧で供給できるため、このデバイスは任意の電圧ノード間 (1.8V、2.5V、3.3V、5V) での変換に適しています。

7.3.2 I_{off} により部分的パワーダウン モード動作をサポート

I_{off} は、本デバイスが部分的パワーダウン モードに入った際に I/O 出力回路を無効にすることにより、電流の逆流を防止します。デバイスがパワーダウンすると、このデバイスの入力と出力は高インピーダンス状態に入り、デバイスへの電流の逆流が抑止されます。デバイス上の任意の入力や出力との間の最大リーケージは、電気的特性の I_{off} で規定されます。

7.3.3 グリッチの発生しない電源シーケンシング

どちらの電源レールも、I/O にグリッチを発生させることなく任意の順番で電源をオンまたはオフにすることができます (つまり、Low に保持すべき出力が誤って VCC に遷移したり、あるいはその逆の現象が発生したりすることはありません)。この性質のグリッチは、周辺装置から有効なデータ ビットと誤って解釈される可能性があり、周辺装置のデバイス リセットやデバイス構成を誤ってトリガしたり、周辺装置のデータを誤って初期化する可能性もあります。

7.3.4 バランスのとれた高駆動能力の CMOS プッシュプル出力

バランスのとれた出力により、このデバイスは同程度の電流をシンクおよびソースすることができます。このデバイスは高駆動能力を備えており、軽負荷に高速エッジが生成されるため、リンギングを防ぐために配線と負荷の条件を考慮する必要があります。さらに、このデバイスの出力は、デバイスを損傷することなく維持できる以上に大きな電流を駆動できます。2つの出力を互いに接続することで、出力駆動能力を 2 倍に高められます。「絶対最大定格」で定義されている電気的および熱的制限を常に順守してください。

7.3.5 V_{CC} 絶縁および V_{CC} 切断

どちらかの電源が 100mV 未満かフローティング (接続解除) のままでも、もう片方の電源がデバイスに接続されている場合、I/O はハイ インピーダンス状態に入ります。どちらかの電源がフローティング (接続解除) になるまで、このデバイスの I/O は駆動させないか、ロジック Low 状態を維持しておくことを推奨します。デバイス上の任意の入力や出力との間の最大リーケージは、電気的特性の I_{off} で規定されます。

7.4 デバイスの機能モード

SN74LVC8T245-Q1 は、1.65V ~ 5.5V (V_{CCA} と V_{CCB}) で動作できる電圧レベル トランスレータです。1.65V と 5.5V の間の信号変換には、方向制御と出力イネーブル制御が必要です。 $\overline{OE}$ が Low、DIR が High の場合、データは A から B へ転送されます。 $\overline{OE}$ が Low、DIR が Low の場合、データは B から A へ転送されます。 $\overline{OE}$ が High になると、両方の出力ポートは高インピーダンスになります。1.65V 未満の電圧レベル変換については、TI [AXC](#) 製品をご覧ください。

表 7-1. 機能表
(各 8 ビット セクション)

制御入力 ⁽¹⁾		出力回路		動作
$\overline{OE}$	DIR	A ポート	B ポート	
L	L	有効	ハイ インピーダンス	B データを A バスへ
L	H	ハイ インピーダンス	有効	A データを B バスへ
H	X	ハイ インピーダンス	ハイ インピーダンス	絶縁

(1) データ I/O の入力回路は常に機能しています。

8 アプリケーションと実装

注

以下のアプリケーション情報は、TI の製品仕様に含まれるものではなく、TI ではその正確性または完全性を保証いたしません。個々の目的に対する製品の適合性については、お客様の責任で判断していただくことになります。お客様は自身の設計実装を検証しテストすることで、システムの機能を確認する必要があります。

8.1 使用上の注意

SN74LVC8T245-Q1 デバイスは、相互に異なるインターフェイス電圧で動作するデバイスまたはシステムのインターフェイスのレベル変換アプリケーションで使用できます。デバイスに 5V 電源が供給されている場合、最大出力電流は 32mA まで可能になります。未使用の I/O はすべて GND に接続することを推奨します。変換方向を変更するときは、本デバイスにフローティング I/O がないようにしてください。

8.2 代表的なアプリケーション

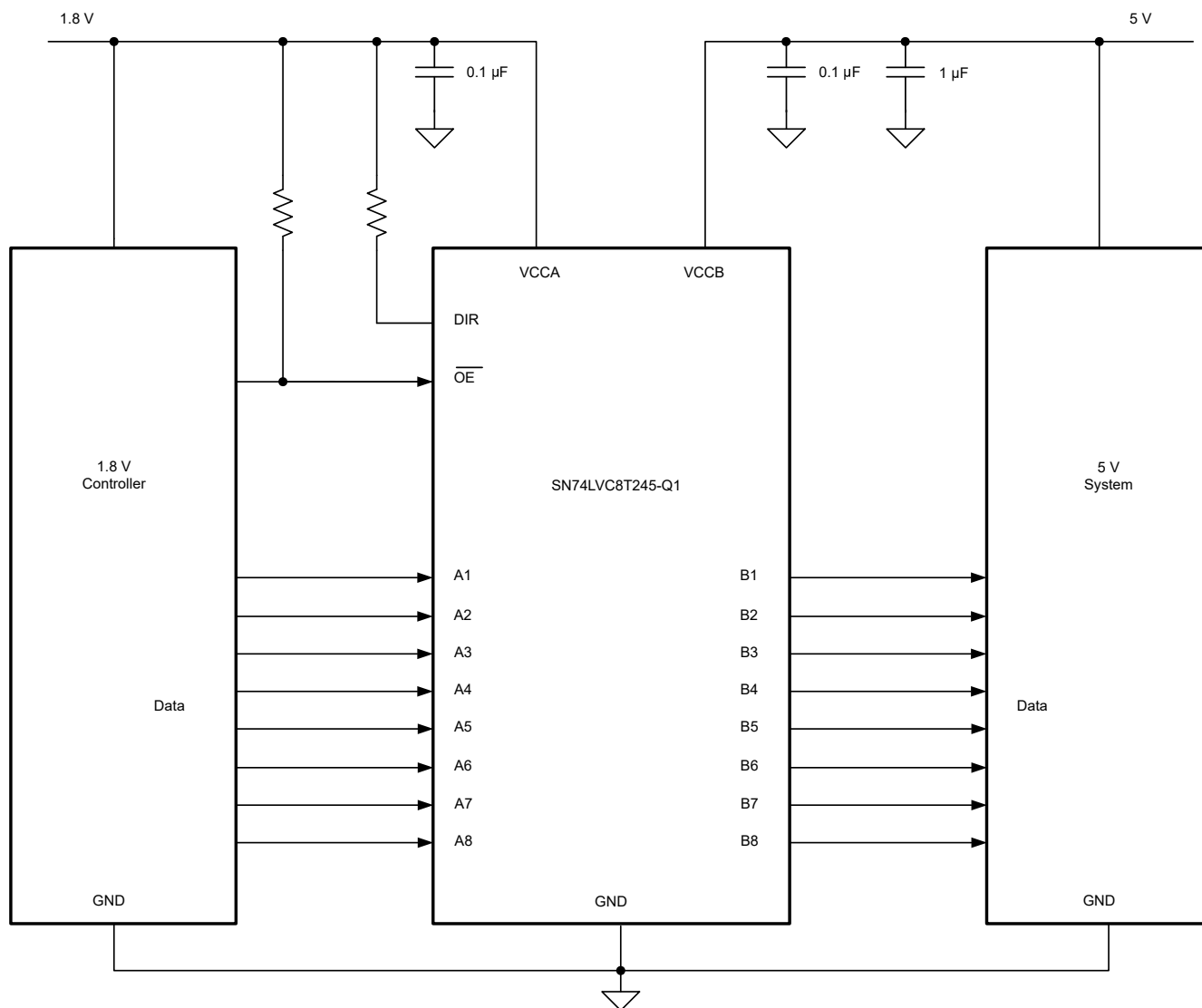


図 8-1. 代表的なアプリケーション回路

8.2.1 設計要件

この設計例では、表 8-1 に記載されているパラメータを使用します。

表 8-1. 設計パラメータ

パラメータ	値
入力電圧範囲	1.65V ~ 5.5V
出力電圧	1.65V ~ 5.5V

8.2.2 詳細な設計手順

設計プロセスを開始するには、以下を決定する必要があります。

- 入力電圧範囲
 - SN74LVC8T245-Q1 デバイスを駆動しているデバイスの電源電圧を使用して、入力電圧範囲を決定します。有効なロジック high の場合、値は入力ポートの V_{IH} を超えている必要があります。有効なロジック Low の場合、値は入力ポートの V_{IL} 未満である必要があります。
- 出力電圧範囲
 - SN74LVC8T245-Q1 デバイスが駆動しているデバイスの電源電圧を使用して、出力電圧範囲を決定します。

8.2.3 アプリケーション曲線

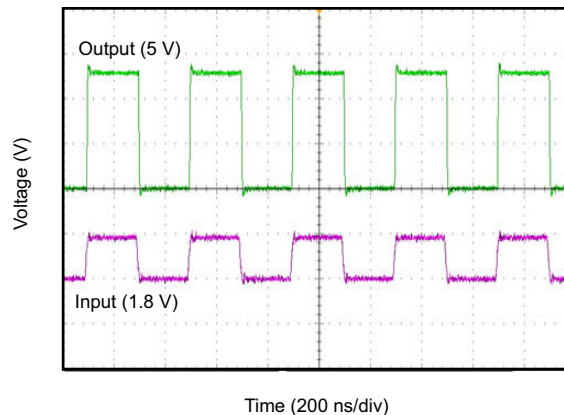


図 8-2. 2.5MHz での昇圧変換 (1.8V→5V)

8.3 電源に関する推奨事項

GND ピンには最初に必ずグラウンドリファレンス電圧を印加してください。このデバイスは、ランプ順序要件なしで、グリッチの発生しない電源シーケンシング用に設計されています。

このデバイスは、セクション 7.3.3 で説明されているように、さまざまな電源シーケンシング手法を考慮して設計されており、ダウンストリーム デバイスの意図しないトリガ防止に役立ちます。

8.4 レイアウト

8.4.1 レイアウトのガイドライン

デバイスの信頼性を確保するため、一般的なプリント基板レイアウトのガイドラインに従うことを推奨します。

- 電源にはバイパスコンデンサを使用する必要があります。
- 過度の負荷を避けるため、配線長を短くする必要があります。
- システム要件に応じて信号の立ち上がり時間と立ち下がり時間を調整するのに便利のように、負荷コンデンサまたはブルアップ抵抗の信号パスにパッドを配置します。

8.4.2 レイアウト例

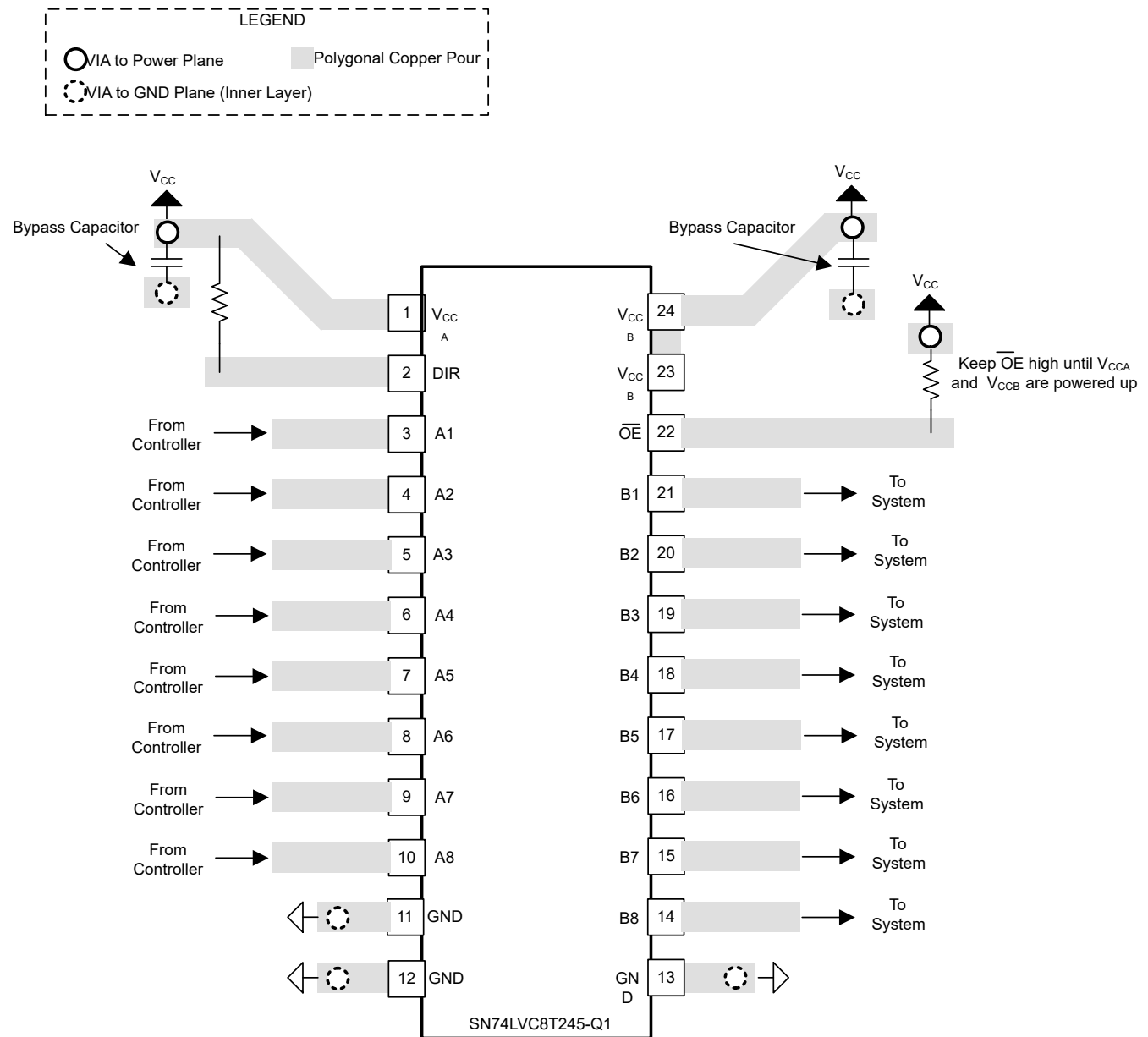


図 8-3. SN74LVC8T245-Q1 レイアウト

9 デバイスおよびドキュメントのサポート

テキサス・インスツルメンツでは、幅広い開発ツールを提供しています。デバイスの性能の評価、コードの生成、ソリューションの開発を行うためのツールとソフトウェアを以下で紹介します。

9.1 ドキュメントの更新通知を受け取る方法

ドキュメントの更新についての通知を受け取るには、www.tij.co.jp のデバイス製品フォルダを開いてください。[通知] をクリックして登録すると、変更されたすべての製品情報に関するダイジェストを毎週受け取ることができます。変更の詳細については、改訂されたドキュメントに含まれている改訂履歴をご覧ください。

9.2 サポート・リソース

テキサス・インスツルメンツ **E2E™ サポート・フォーラム** は、エンジニアが検証済みの回答と設計に関するヒントをエキスパートから迅速かつ直接得ることができる場所です。既存の回答を検索したり、独自の質問をしたりすることで、設計に必要な支援を迅速に得ることができます。

リンクされているコンテンツは、各寄稿者により「現状のまま」提供されるものです。これらはテキサス・インスツルメンツの仕様を構成するものではなく、必ずしもテキサス・インスツルメンツの見解を反映したものではありません。テキサス・インスツルメンツの[使用条件](#)を参照してください。

9.3 商標

テキサス・インスツルメンツ E2E™ is a trademark of Texas Instruments.
すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

9.4 静電気放電に関する注意事項



この IC は、ESD によって破損する可能性があります。テキサス・インスツルメンツは、IC を取り扱う際には常に適切な注意を払うことを推奨します。正しい取り扱いおよび設置手順に従わない場合、デバイスを破損するおそれがあります。

ESD による破損は、わずかな性能低下からデバイスの完全な故障まで多岐にわたります。精密な IC の場合、パラメータがわずかに変化するだけで公表されている仕様から外れる可能性があるため、破損が発生しやすくなっています。

9.5 用語集

[テキサス・インスツルメンツ用語集](#) この用語集には、用語や略語の一覧および定義が記載されています。

10 改訂履歴

資料番号末尾の英字は改訂を表しています。その改訂履歴は英語版に準じています。

Changes from Revision A (December 2022) to Revision B (May 2026) Page

• 「電气的特性」セクションを更新	8
• V _{CC} 絶縁情報を追加.....	14
• セクション 7.3.3 を追加.....	14

Changes from Revision * (September 2010) to Revision A (December 2022) Page

• ドキュメント全体にわたって表、図、相互参照の採番方法を更新.....	1
• 「詳細説明」セクション、「アプリケーションと実装」セクション、「電源に関する推奨事項」セクション、「レイアウト」セクションを追加.....	1
• 熱値を追加。.....	8

11 メカニカル、パッケージ、および注文情報

以降のページには、メカニカル、パッケージ、および注文に関する情報が記載されています。この情報は、指定のデバイスに使用できる最新のデータです。このデータは、予告なく、このドキュメントを改訂せずに変更される場合があります。本データシートのブラウザ版を使用されている場合は、画面左側の説明をご覧ください。

PACKAGING INFORMATION

Orderable part number	Status (1)	Material type (2)	Package Pins	Package qty Carrier	RoHS (3)	Lead finish/ Ball material (4)	MSL rating/ Peak reflow (5)	Op temp (°C)	Part marking (6)
SN74LVC8T245QPWRQ1	Active	Production	TSSOP (PW) 24	2000 LARGE T&R	Yes	NIPDAU	Level-1-260C-UNLIM	-40 to 125	NH245Q
SN74LVC8T245QPWRQ1.A	Active	Production	null (null)	2000 LARGE T&R	-	NIPDAU	Level-1-260C-UNLIM	See SN74LVC8T245QPWRQ	NH245Q

⁽¹⁾ **Status:** For more details on status, see our [product life cycle](#).

⁽²⁾ **Material type:** When designated, preproduction parts are prototypes/experimental devices, and are not yet approved or released for full production. Testing and final process, including without limitation quality assurance, reliability performance testing, and/or process qualification, may not yet be complete, and this item is subject to further changes or possible discontinuation. If available for ordering, purchases will be subject to an additional waiver at checkout, and are intended for early internal evaluation purposes only. These items are sold without warranties of any kind.

⁽³⁾ **RoHS values:** Yes, No, RoHS Exempt. See the [TI RoHS Statement](#) for additional information and value definition.

⁽⁴⁾ **Lead finish/Ball material:** Parts may have multiple material finish options. Finish options are separated by a vertical ruled line. Lead finish/Ball material values may wrap to two lines if the finish value exceeds the maximum column width.

⁽⁵⁾ **MSL rating/Peak reflow:** The moisture sensitivity level ratings and peak solder (reflow) temperatures. In the event that a part has multiple moisture sensitivity ratings, only the lowest level per JEDEC standards is shown. Refer to the shipping label for the actual reflow temperature that will be used to mount the part to the printed circuit board.

⁽⁶⁾ **Part marking:** There may be an additional marking, which relates to the logo, the lot trace code information, or the environmental category of the part.

Multiple part markings will be inside parentheses. Only one part marking contained in parentheses and separated by a "~" will appear on a part. If a line is indented then it is a continuation of the previous line and the two combined represent the entire part marking for that device.

Important Information and Disclaimer: The information provided on this page represents TI's knowledge and belief as of the date that it is provided. TI bases its knowledge and belief on information provided by third parties, and makes no representation or warranty as to the accuracy of such information. Efforts are underway to better integrate information from third parties. TI has taken and continues to take reasonable steps to provide representative and accurate information but may not have conducted destructive testing or chemical analysis on incoming materials and chemicals. TI and TI suppliers consider certain information to be proprietary, and thus CAS numbers and other limited information may not be available for release.

In no event shall TI's liability arising out of such information exceed the total purchase price of the TI part(s) at issue in this document sold by TI to Customer on an annual basis.

OTHER QUALIFIED VERSIONS OF SN74LVC8T245-Q1 :

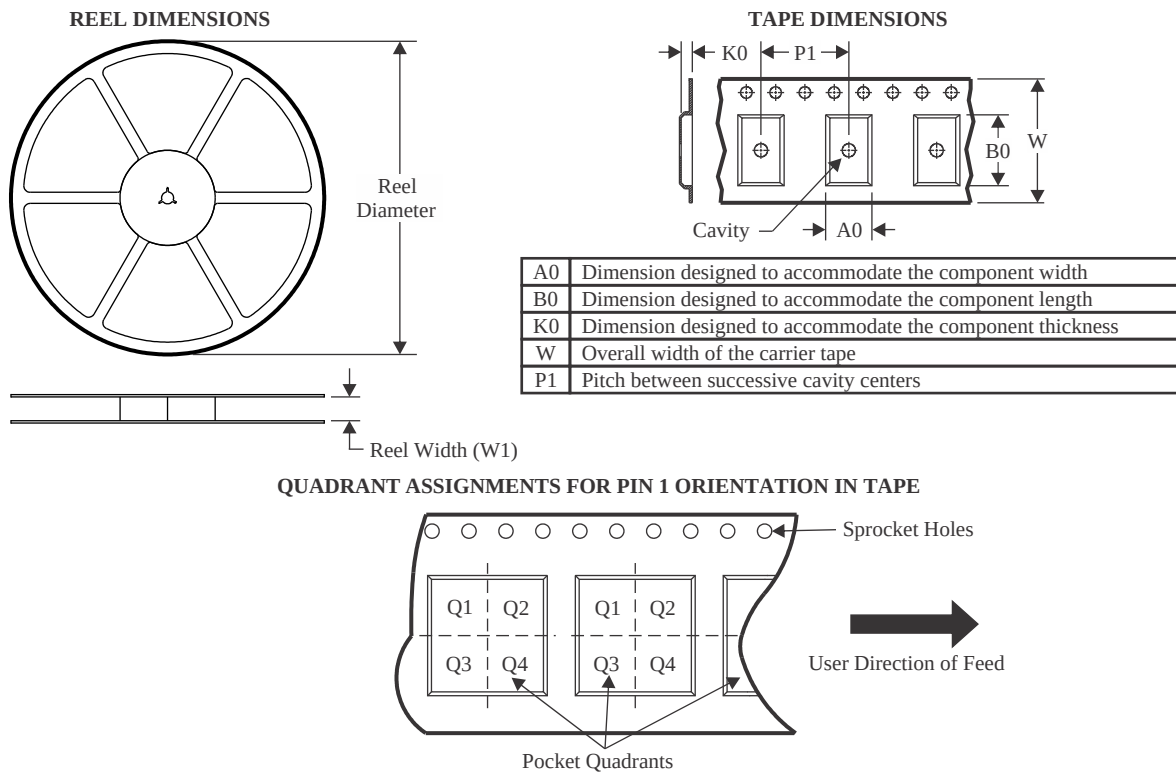
- Catalog : [SN74LVC8T245](#)

- Enhanced Product : [SN74LVC8T245-EP](#)

NOTE: Qualified Version Definitions:

- Catalog - TI's standard catalog product
- Enhanced Product - Supports Defense, Aerospace and Medical Applications

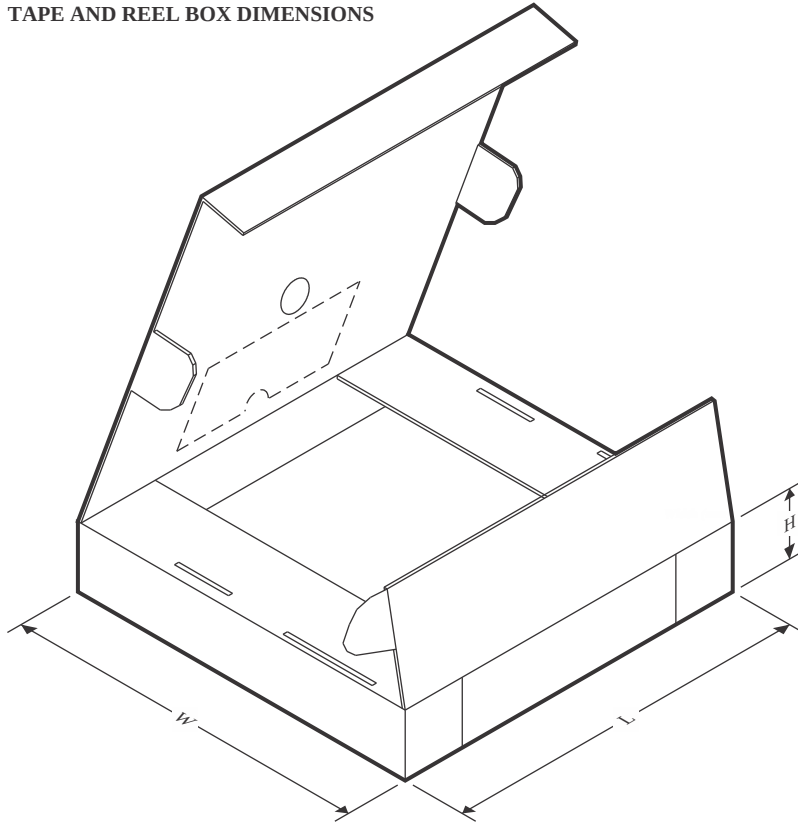
TAPE AND REEL INFORMATION



*All dimensions are nominal

Device	Package Type	Package Drawing	Pins	SPQ	Reel Diameter (mm)	Reel Width W1 (mm)	A0 (mm)	B0 (mm)	K0 (mm)	P1 (mm)	W (mm)	Pin1 Quadrant
SN74LVC8T245QPWRQ1	TSSOP	PW	24	2000	330.0	16.4	6.95	8.3	1.6	8.0	16.0	Q1
SN74LVC8T245QPWRQ1	TSSOP	PW	24	2000	330.0	16.4	6.95	8.3	1.6	8.0	16.0	Q1

TAPE AND REEL BOX DIMENSIONS



*All dimensions are nominal

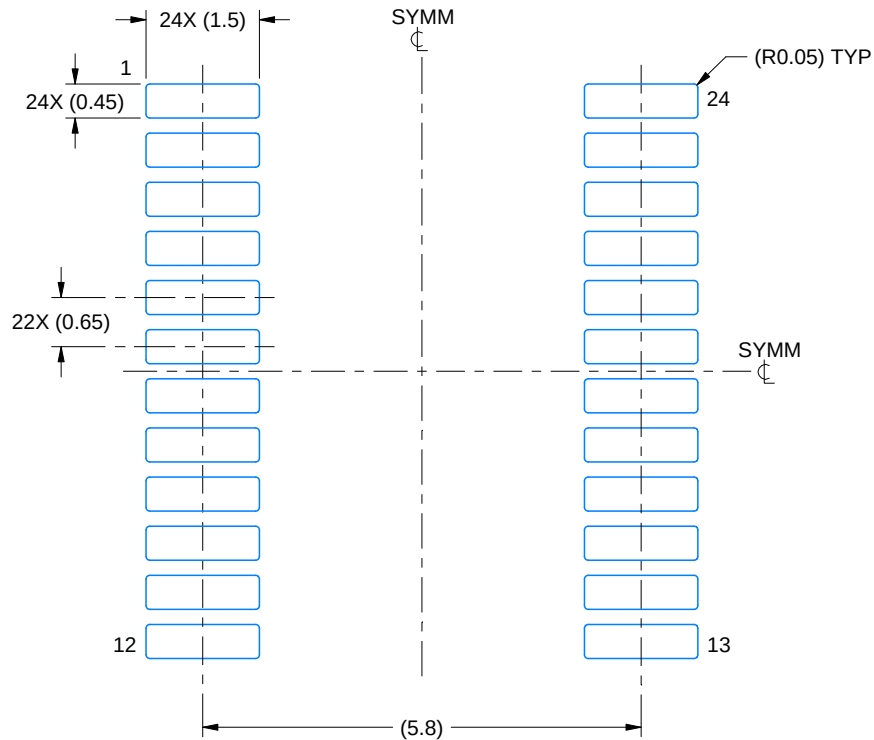
Device	Package Type	Package Drawing	Pins	SPQ	Length (mm)	Width (mm)	Height (mm)
SN74LVC8T245QPWRQ1	TSSOP	PW	24	2000	353.0	353.0	32.0
SN74LVC8T245QPWRQ1	TSSOP	PW	24	2000	353.0	353.0	32.0

EXAMPLE BOARD LAYOUT

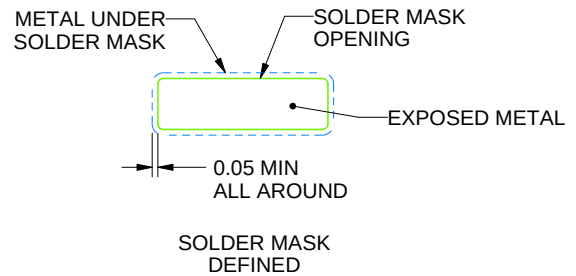
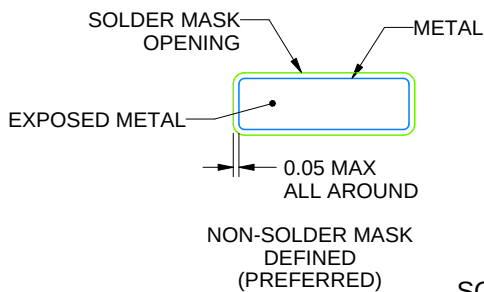
PW0024A

TSSOP - 1.2 mm max height

SMALL OUTLINE PACKAGE



LAND PATTERN EXAMPLE
EXPOSED METAL SHOWN
SCALE: 10X



SOLDER MASK DETAILS

4220208/A 02/2017

NOTES: (continued)

6. Publication IPC-7351 may have alternate designs.

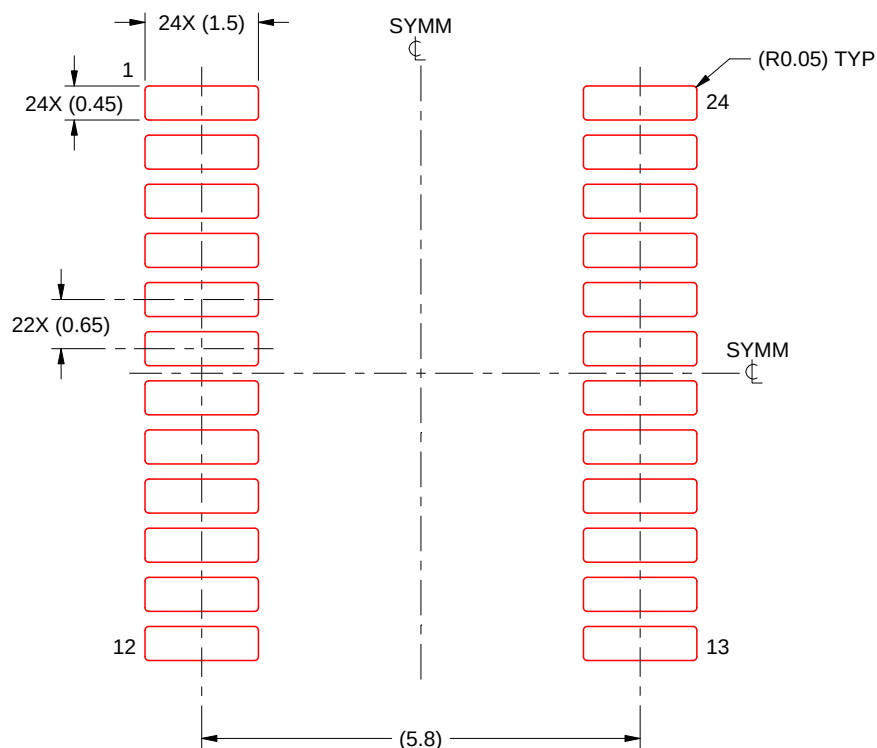
7. Solder mask tolerances between and around signal pads can vary based on board fabrication site.

EXAMPLE STENCIL DESIGN

PW0024A

TSSOP - 1.2 mm max height

SMALL OUTLINE PACKAGE



SOLDER PASTE EXAMPLE
BASED ON 0.125 mm THICK STENCIL
SCALE: 10X

4220208/A 02/2017

NOTES: (continued)

8. Laser cutting apertures with trapezoidal walls and rounded corners may offer better paste release. IPC-7525 may have alternate design recommendations.
9. Board assembly site may have different recommendations for stencil design.

重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含みいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとし、TI は一切の責任を拒否します。

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、[TI の販売条件](#)、[TI の総合的な品質ガイドライン](#)、[ti.com](#) または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日：2025 年 10 月